

問 片岡別荘の活用は

答 整備計画を立てていく



西森盛幸議員

西森

片岡別荘は由緒ある建物であるが最近ほとんど使用していない。交流人口の拡大をするため、片岡先生が創業した日本生命・大阪ガス等に交渉して、社員研修施設として新築建て替えをしてはどうか。

池田町長

日本生命は旧葉山村の村制40周年記念に片岡兄弟の顕彰碑建立の寄付者。大阪ガスは風の里公園の風力発電所の株主である。ただ現状から社員研修施設としての協力は難しい。町の文化財保護審議会や史談会との意見交換を重ね、隣接の資料館も併せて整備計画を立てる。方向が決まれば両社に知らせ、利用価値の高いものに整備していく。

川上教育長

バブル崩壊後、社員研修

一般質問

施設や保養施設の可能性はかなり低い。片岡別荘は建造物と庭園が一体となった文化財としての価値が高く、耐震や老朽化に対する対策をしていくのが重要と考える。



片岡別荘

問 イベント仕掛人の養成講座を 答 人材育成は非常に重要

西森

須崎市が元気な町として全国に発信している。しんじよう君効果もあるが、仕掛人養成塾を開校して人材養成をしている。津野町も未来塾のような養成塾を開校してはどうか。

池田町長

地域をおこす人材育成は非常に重要である。昨年12月に策定した、まち・ひと・しごと総合戦略の中で、平成31年度までに地域づくりのコーディネーター3名を育成する目標を掲げ、本年度から地域づくり人材養成講座を開校するよう進めている。

岡崎企画調整課長

県立大学の清原教授の協力で3回5日間の日程で座学とフィールドワークを組み合わせた講義を予定している。